

Chapter 2

ネットワークを利用するには

本章では、学内(主に研究室)でコンピューターをネットワークに接続する際の手続や設定、ブラウザの設定について紹介しています。GCS26マシンや個人のコンピューターを使って学内でインターネットを利用するためには、まずコンピューターを学内のネットワークに接続しなければなりません。また、使用するブラウザにも設定を施す必要があります。学内のネットワークにコンピューターを接続するには本章を参照の上、所定の手続きや設定作業を行ってください。なお、教室で個人のコンピューターをネットワークに接続する場合は、「10. マルチメディア教室を活用するには」をご覧ください。

※本書に記載の画面は、実際の画面と一部異なる場合がございます。

2.1. 学内でのネットワーク接続について

学内でネットワーク接続を行う場合、使用するマシン(GCS26マシンもしくはその他のコンピューター)と接続形態(有線接続もしくは無線接続)によって、接続方法が異なります。この章では、研究室でのそれぞれの接続方法について説明します(教室での接続方法については、「10. マルチメディア教室を活用するには」をご覧ください)。

研究室でネットワークに接続する方法は、以下の4通りに大別されます。

1. GCS26マシンを有線でネットワークに接続する(2.2節を参照)
2. GCS26マシンを無線でネットワークに接続する(2.3節を参照)
3. GCS26マシン以外のコンピューターを有線でネットワークに接続する(2.4節を参照)
4. GCS26マシン以外のコンピューターを無線でネットワークに接続する(2.5節を参照)

研究室でGCS26マシンを使う場合、1.の方法がおすすめです。研究室の壁にある情報コンセントとGCS26マシンをLANケーブルで接続することで、ネットワークに接続できます。また、GCS26マシンのうち、ノートPCは2.の方法でも接続できます。詳しくは、「2.3. GCS26マシンを学内Wi-Fiに接続する場合」をご覧ください。ただし、ネットワークがつながっていることが前提の環境ですので、通信が途切れるとファイルやデスクトップが不調になります。

GCS26マシン以外のコンピューターを研究室でネットワークに接続したい場合は、3.または4.の方法で接続します。

有線でネットワークに接続する場合は、「インターネット接続願」をICTサポートに提出する必要があります。提出後1週間ほどで登録通知メールが届くので、そこに記載された情報をコンピューターに設定することでネットワーク接続が可能になります。詳しくは、「2.4. GCS26マシン以外のコンピューターを有線でネットワークに接続する場合」をご覧ください。

無線でネットワークに接続する場合は、学内Wi-Fi(gu26x)を使用することで「インターネット接続願」を提出することなくネットワークに接続することが可能です。OSごとに学内Wi-Fiへの接続方法が異なりますので詳しくは、「2.5. GCS26マシン以外をWi-Fiで使用する場合」をご覧ください。

学内のネットワークに接続すると、コンピューターにIPアドレスという識別番号が割り振られます。学内で割り振られるIPアドレスは建物または部署単位で分類されており、IPアドレスにより学部(学科)契約のオンラインジャーナルが利用可能かどうかの判別をしています。GCS26マシンであれば各部署に対応したIPアドレスが割り振られます。有線でネットワークに接続しているGCS26マシン以外のコンピューターであれば、LANケーブルを挿している建物から部署に対応したIPアドレスが割り振られ、学部(学科)契約のオンラインジャーナルを見ることができます。しかし、GCS26マシン以外のコンピューターを学内Wi-Fi(gu26x)で利用している場合は、どの部署に属するPCか判断できないため、そのままでは学部(学科)契約のオンラインジャーナルを見ることはできません。その場合はICTサポートまでご相談ください。

2.2. GCS26マシンを有線ネットワークに接続する場合

GCS26マシンは、学内のネットワーク接続に必要な情報が設定済みの状態ですので、LANケーブルを壁の情報コンセントに差し込むと利用できます。

2.3. GCS26マシンを学内Wi-Fiに接続する場合

GCS26マシンのうち、ノートPCは以下の場所で学内Wi-Fiを利用してインターネットに接続することができます。GCS26マシン以外のコンピューターを学内Wi-Fiに接続する場合は、「2.5. GCS26マシン以外を学内Wi-Fiで使用する場合」をご覧ください。

【学内Wi-Fiアクセスポイント設置場所】

<目白キャンパス>

- | | | |
|---------------------|-------------|--------------|
| ・東1号館(1～10, 12～14F) | ・南1号館 | ・西1号館 |
| ・東2号館(1, 2, 5～13F) | ・南2号館(2～4F) | ・西2号館 |
| ・北1号館 | ・南3号館 | ・西5号館 |
| ・北2号館 | ・南4号館 | ・輔仁会館(1, 2F) |
| ・中央教育研究棟 | ・南5号館 | ・百周年記念会館 |
| | ・南6号館 | ・富士見会館(2～4F) |
| | ・南7号館 | |

<戸山キャンパス>

- | | | |
|------|------|---------------|
| ・1号館 | ・4号館 | ・7号館(1, 3～5F) |
| ・2号館 | ・5号館 | ・8号館 |
| ・3号館 | ・6号館 | |

※学内Wi-Fiが使用できる教室情報は「10.1.3. 授業で学内Wi-Fiを使用するには」をご覧ください。

【利用方法に関する注意】

GCS26マシン(ノートPC)を学内Wi-Fiに接続できるように別途ICTサポートが設定をした場合、有線でネットワークに接続したときと同じように、メール送受信や共有ドライブなどを使うことができます。

学内Wi-Fiアクセスポイントの設置場所であっても、電波の届きにくい場所では、サインインに失敗したり、ファイルにアクセスできない場合があります。その場合は場所を変えて接続を試してください。

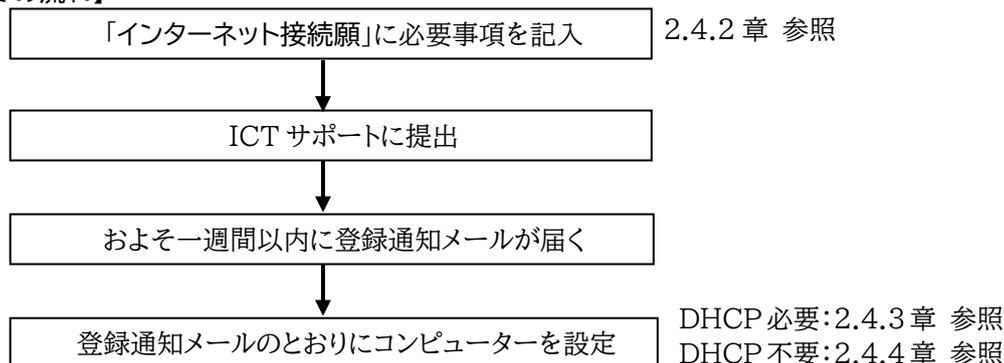
なお、この設定はGCS26マシン専用です。個人のパソコンに設定を行っても接続できません。

2.4. GCS26マシン以外のコンピューターを有線ネットワークに接続する場合

2.4.1. 利用までの流れ

学内(マルチメディア教室を除く)でGCS26マシン以外のコンピューターを有線でネットワークに接続するには、「インターネット接続願」をICTサポートへ提出する必要があります。不備がなければ書類提出後、1週間程度で登録通知メールが送られます。その後、そのコンピューターに登録通知メールの情報を設定します。

【利用までの流れ】



なお、「1.2. アカウントについて」に記載のアカウントをお持ちの方は、学内のマルチメディア教室や自習室で、机や壁にある情報コンセントを使ってコンピューターをインターネットに接続することができます。詳細は、「10.1.2.(c) 持込PCを使用する」をご覧ください。

2.4.2. インターネット接続願の書き方

ここでは「インターネット接続願」の書き方について説明します。「インターネット接続願」はICTサポートのホームページの「各種申請」-「その他申請をする」(<https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/joho/support/apply/other.html>)からダウンロードできます。書き方については、「インターネット接続願」の2ページ目の「インターネット接続願記入方法」をご覧ください。

「インターネット接続願」に設置場所を記入する欄がありますが、ここにはコンピューターを使用するすべての場所をご記入ください。未記入の場所ではインターネットに接続することができません。

接続の仕方として、[DHCP必要]または[DHCP不要]を選ぶ必要があります。PCの接続には[DHCP必要]で申請してください。[DHCP必要]を選ぶと、「インターネット接続願」に記載した機器に、IPアドレスが自動的に割り当てられます。[DHCP不要]を選ぶと、固定のIPアドレスが貸与され、「インターネット接続願」に記載した機器に手でIPアドレスを入力する必要があります。ネットワークプリンタやネットワークハードディスク(NAS)の場合は、[DHCP不要]で申請してください。

「DHCP必要」の場合は、申請機器のMACアドレスを記入する必要があります。MACアドレスの調べ方については、「2.4.2.(a) MACアドレスの調べ方(Windowsの場合)」または「2.4.2.(b) MACアドレスの調べ方(macOSの場合)」をご覧ください。

2. ネットワークを利用するには

最後に、ウイルス対策ソフトを必ずインストールし、ウイルス定義ファイルの更新日を記入してください。インストールされていないと申請することができません。

学習院大学計算機センター 所長 殿		平成 年 月 日	
インターネット接続願			
*申請者は学習院の専任教職員であり、直筆または押印のこと			
*申請から手続きの完了までには1週間ほどかかります			
申請者		職名	
所属	学部	学科	内 線
利用者	申請者と異なる場合は記入してください。		利用者 所属・職名
利用者名	First/Given(名)	Last/Family(姓)	Please print.
接続機器	パソコン等の名称 ※各機器のためにすでにIPアドレスが割り当てられている場合は、そのIPアドレスまたはホスト名		
設置場所	号館 階 号室 (※室の8桁) ※ 理学部の場合は研究室を記入してください		
DHCP の利用	不要 <input type="radio"/> 必要 <input type="radio"/>	○で囲んでください 必要な場合はMACアドレスを記入してください □□□□-□□□□-□□□□	
IPアドレス の通知先	*留保メールアドレス @gakushuin.ac.jp		
付記事項	利用期限: 年 月 日まで		
ウイルス 対策ソフト	ソフト名: ウイルス定義ファイルの更新日: ※インストールされていない場合、またはソフトが不明な場合はご相談下さい。		
計算機センター 使用欄 (記入しないでください)			
※ IPアドレスが不要になったときは、計算機センターにご連絡ください。			

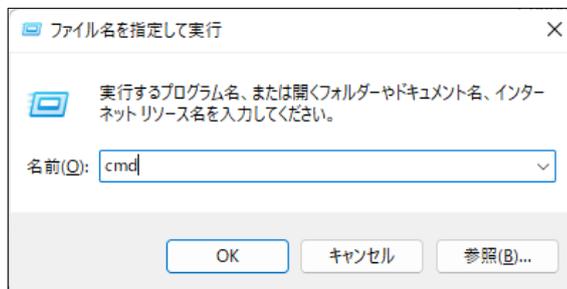
使用する場所をすべて記入します。

DHCP を利用する場合は MAC アドレスも記入します(次項参照)。

ウィルス対策ソフトは申請前にインストールしておいてください。

2.4.2.(a) MACアドレスの調べ方 (Windows 11の場合)

- (1) [Windows + R]キーを押すと「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが開きます。“cmd”と入力して[Enter]キーを押します。



- (2) “getmac_/v”と入力して[Enter]キーを押します(␣は半角スペースです)。

- (3) ネットワークの情報が表示されます。(確認できない場合は、ウィンドウ右側のスクロールバーを上下に移動し、探してください)。
有線LANで申請する場合は、接続名が「イーサネット」という項目の「物理アドレス」の列に表示されている英数字12桁がMACアドレスです。これを「インターネット接続願」に記入します。

```
Microsoft Windows [Version 10.0.22621.1105]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\>getmac /v

接続名          アダプター          物理アドレス          トランスポート名
=====
Bluetooth ネット  Bluetooth Devic     08:00:27:00:00:00     \Device\NPF_{FDF
イーサネット     Realtek PCIe Gb     74:6f:65:12:00:00     \Device\Tcpip_{FDF
```

2.4.2.(b) MACアドレスの調べ方 (macOSの場合)

- (1) 設定アプリのアイコンをクリックし、設定画面を表示します。[ネットワーク]タブでお使いのLANポートをクリックします。
(外付けのネットワークアダプタをお使いの場合は、アダプタとPCを接続したうえで、[ネットワークアダプタ]もしくは[USB 10/100/1000 LAN]などの項目を選びます。)



- (2) [詳細]をクリックします。



2. ネットワークを利用するには

(3) [ハードウェア]タブにある「MACアドレス」の横に表示されている12桁の英数字がMACアドレスです。



※MACアドレスの表示場所は、macOSのバージョンで異なり、「TCP/IP」タブに表示されることもあります。また、「Ethernetアドレス」、「ハードウェアアドレス」などと表記されている場合もあります。

2.4.3. DHCP必要で申請した場合

設定内容は次のような IP アドレス登録通知メールで送られますので、それを参考に設定を行います。「DHCP 不要」で申請した場合は、「2.4.4. DHCP 不要で申請した場合の設定方法」をご覧ください。

IPアドレス登録通知メール(DHCP利用)の例:

件名: IP アドレス登録通知

〇〇学部 〇〇 〇〇 様

IP アドレス登録通知

下記の通り、DHCP により IP アドレスが取得できるように登録いたしました。クライアントは、DHCP による IP アドレス取得の設定をして下さい。

接続機器: (申請時記入されたコンピューター名)

MAC アドレス ****-****-****

設置場所: 南5号館3階301号室

4号館ソフトウェア開発室

host name: aaaaaaaaa

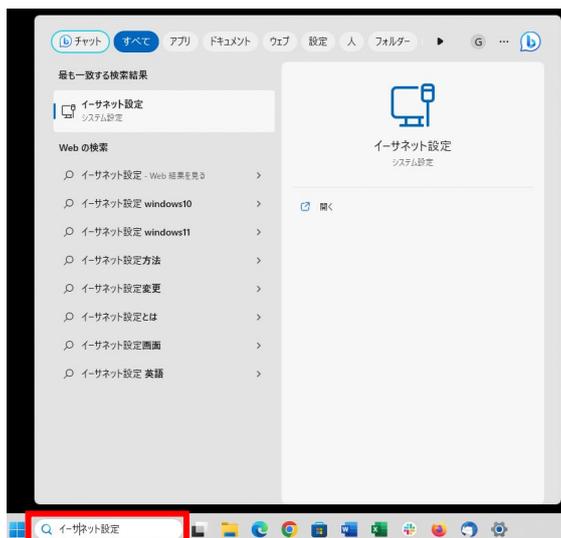
通知メールの「host name」は、コンピューターを学内で使用する際に設定する「ホスト名」です。この通知メールの内容を参照してコンピューターの設定を行ってください。「2.4.3.(a)」ではWindows 11の設定方法、「2.4.3.(b)」ではmacOSでの設定方法を説明します。なお設定を行うには、管理者権限のあるユーザーでサインインしてください。

2.4.3.(a) Windows 11での設定方法(DHCP利用の場合)

IPアドレスおよびDNSサーバーの設定とホスト名の設定が必要です。登録通知メールに従い、以下の手順で設定を行います。あらかじめ管理者権限のあるユーザーでサインインしてください。

◆ IPアドレスおよびDNSサーバーの設定

- (1) デスクトップ画面下のタスク バーの「検索」欄 に、「イーサネット設定」(途中まで入力すると補完されます)と入力し、イーサネット設定を開きます。



- (2) [IP割り当て]と[DNSサーバーの割り当て]が“自動(DHCP)”であることを確認します。設定が異なっていれば、横の[編集]をクリックして、“自動(DHCP)”に変更します。



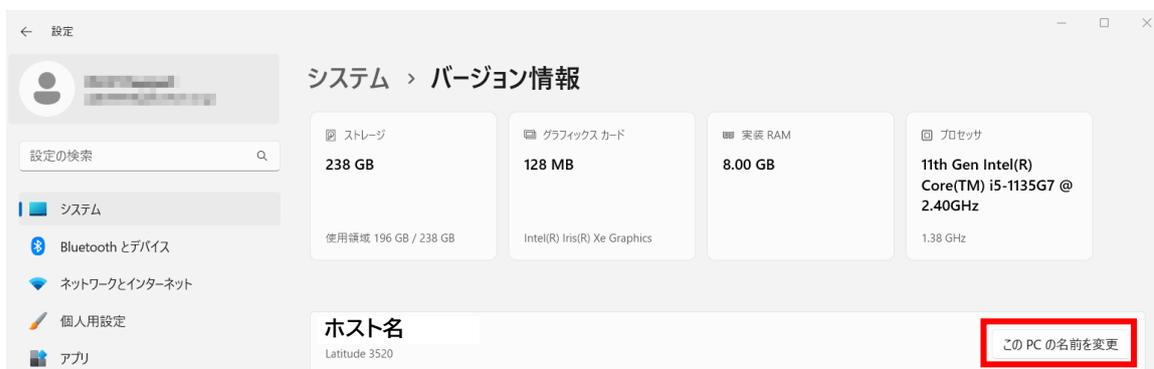
◆ ホスト名の設定

- (1) タスク バー(デスクトップ画面下)の「検索」欄 に“システム” (途中まで入力すると補完されます)を入力し、システムウィンドウを開きます。

- (2) PCのホスト名を確認し、IPアドレス登録通知メールの「host name:」に記載されている文字と同一であれば後続の対応は不要です。同一でなければ(3)に進んでください。

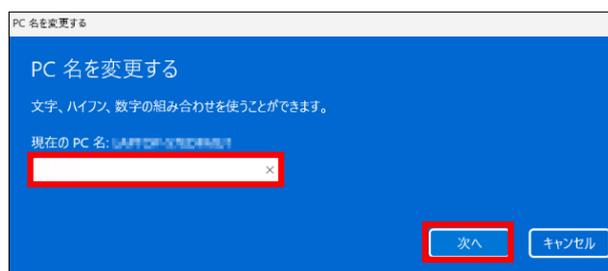


- (3) [このPCの名前を変更]をクリックします。

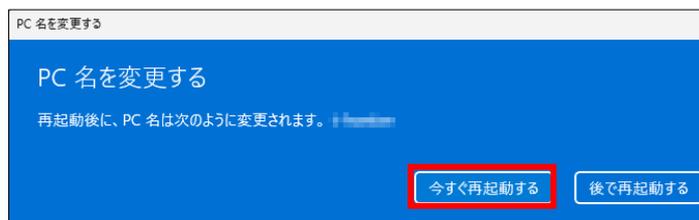


- (4) ユーザーアカウント制御の画面が出ますので、[はい]をクリックして、許可してください。

- (5) 「PC名を変更する」ウィンドウが表示されます。通知メールの「host name:」に書かれている文字を入力し、[次へ]をクリックします。



- (6) 再起動を促されますので、[今すぐ再起動する]をクリックします。

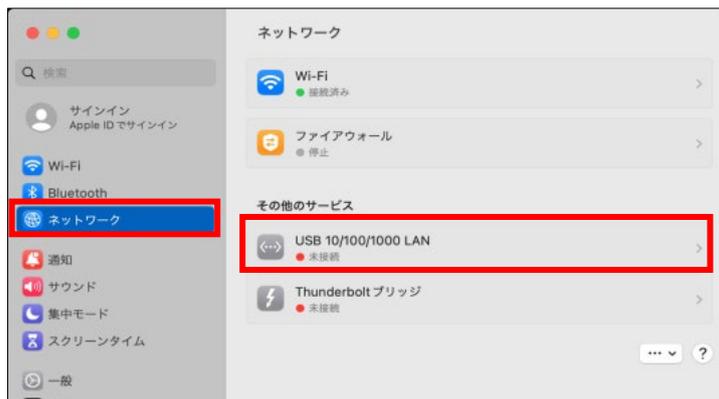


以上でホスト名の設定は完了です。

2.4.3.(b) macOSでの設定方法(DHCP利用の場合)

登録通知メールに従い、以下の手順で設定を行います。

- (1) [設定]アプリ  を開きます。
- (2) [ネットワーク]タブをクリックしたあとで、使用するネットワークをクリックします。(ここではUSB-LANアダプタを利用した「USB 10/100/1000 LAN」サービスで説明します。)



- (3) 使用するネットワークサービスの[詳細...]をクリックします。



- (4) [TCP/IP]タブの「IPv4の構成」を“DHCPサーバーを使用”にして、[OK]をクリックします。



以上で設定は完了です。

2.4.4. DHCP不要で申請した場合の設定方法

「DHCP不要」で申請された場合、次のようなIPアドレス登録通知メールが送られますので、それを参考に設定を行います。「DHCP必要」で申請した場合は、「2.4.3 DHCP必要で申請した場合」をご覧ください。

IPアドレス登録通知メール(DHCP不要)の例:

件名: IP アドレス登録通知(IP Address Allocation)

〇〇学部 〇〇 〇〇 様
IP アドレス登録通知

接続機器: (申請時記入された接続機器名)
設置場所: 〇号館 △階 □□□号室

host name: shien.gakubu.gakushuin.ac.jp ← ①

IP address: 10.xxx.yyy.zzz ← ②

netmask: 255.255.0.0 ← ③

default gateway: 10.xxx.0.1 ← ④

domain name servers: 150.90.32.6 / 150.90.32.3 ← ⑤

domain name: bbbbbb.gakushuin.ac.jp ← ⑥

proxy server: proxy-cc port:81 ← ⑦

通知メールの各項目はそれぞれ次のとおりです。⑦, ⑧, ⑨以外はこの節の説明にしたがって入力する必要があります。

- ① 学内で使用する際に設定する接続機器の「ホスト名」です。
- ② 「IPアドレス」です。
- ③ 「ネットマスク」です。
- ④ 「デフォルトゲートウェイ」です。Macでは、設定項目の名称が「ルータアドレス」や「ルータ」になります。
- ⑤ 「DNSサーバー」です。1番目(ここでは150.90.32.6)が「優先(プライマリ)DNSサーバー」で、2番目(ここでは150.90.32.3)が「代替(セカンダリ)DNSサーバー」です。
- ⑥ 「ドメイン名」です。「DNSサフィックス」と表現される場合もあります。
- ⑦ プロキシサーバーのアドレスとポート番号です。

この通知メールの内容を参照してコンピューターの設定を行ってください。「2.4.4.(a)」ではWindows 11での設定方法、「2.4.4.(b)」ではmacOSでの設定方法を説明します。

2.4.4.(a) Windows 11での設定方法(DHCP不要の場合)

登録通知メールに従い、以下の手順で設定を行います。あらかじめ管理者権限のあるユーザーでサインインしてください。

IPアドレスおよびDNSサーバーの設定とホスト名の設定が必要です。

◆ IPアドレスおよびDNSサーバーの設定

- (1) タスク バー(デスクトップ画面下)の「検索」欄 に“イーサネット設定”を入力します(途中まで入力すると補完されます)。イーサネット設定を開きます。
- (2) 「IP割り当て」欄の[編集]をクリックします。



- (3) “手動”を選択します。「IPv4」を“オン”、「IPアドレス」欄に[IPアドレス(通知メールの②)]、「サブネットマスク」欄に[サブネットマスク(通知メールの③)]、「ゲートウェイ」欄に「デフォルト ゲートウェイ(通知メールの④)」、「優先DNS」欄に[優先DNSサーバー(通知メールの⑤)](「HTTPS経由のDNS」は“オフ”)、「代替DNS」欄に[代替DNSサーバー(通知メールの⑤)](「HTTPS経由のDNS」は“オフ”)、「IPv6」を“オフ”にします。[保存]をクリックします。

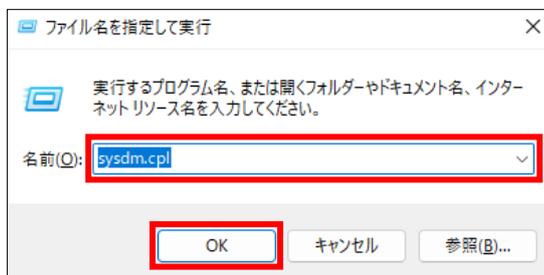


- (4) ユーザーアクセス制御の画面が表示されたら、[はい]をクリックして許可してください。2回表示される場合もあります。
- (5) 元の画面に戻りましたら「IPv4 アドレス」「IPv4 DNS サーバー」欄が変更されていることを確認してください。確認ができれば終了です。

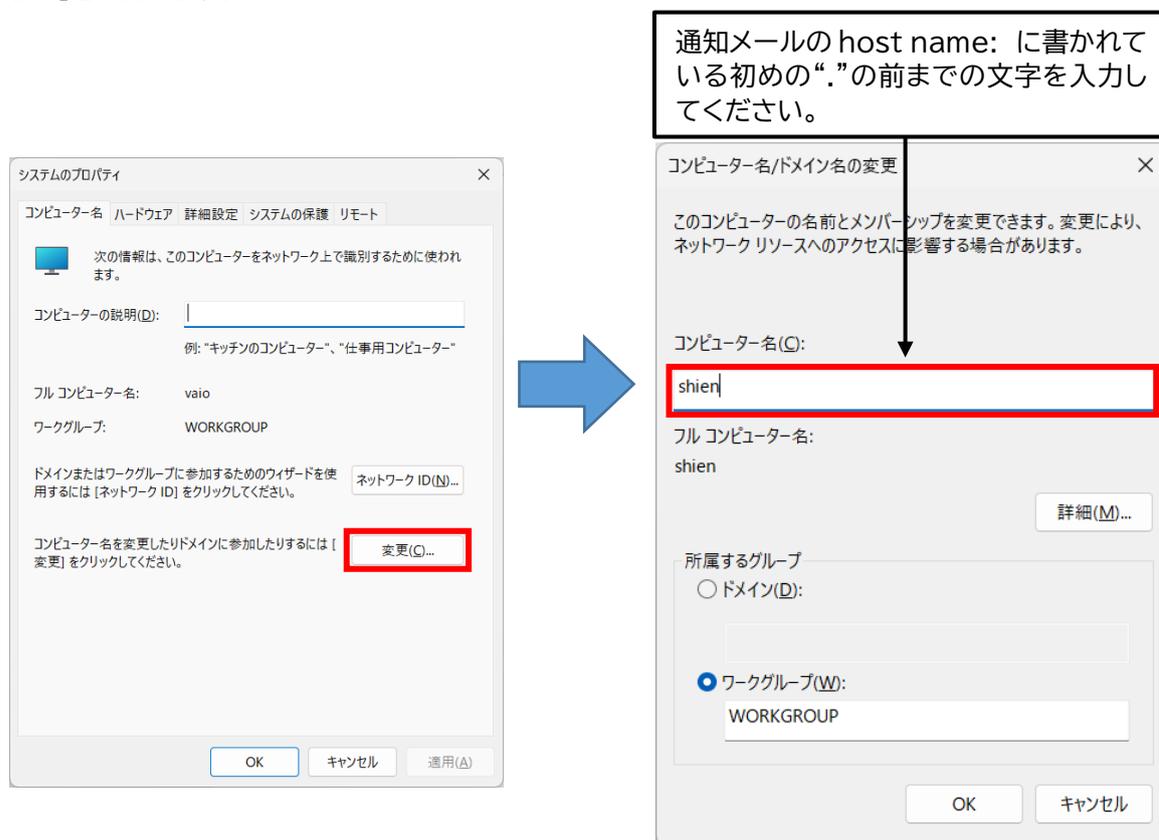
◆ ホスト名の設定

- (1) [Windows + R]キーを押し、「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを開きます。“sysdm.cpl”と入力し、[OK]をクリックします。

※「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「ユーザー名」欄に“.¥admin26”、「パスワード」欄に.¥admin26のパスワードを入力し、[はい]をクリックします。



- (2) 「システムのプロパティ」ウィンドウ右下の[変更]をクリックすると、「コンピューター名/ドメイン名の変更」ウィンドウが表示されますので、[コンピューター名(通知メールの①host name)の初めの“.”の前まで]を入力します。



- (3) [詳細]をクリックすると、「DNSサフィックスとNetBIOSコンピューター名」ウィンドウが表示されますので、「このコンピューターのプライマリDNSサフィックス」欄に[通知メールの①host nameの初めの“.”以降]を入力します。



- (4) 入力し終わったら、[OK]をクリックします。コンピューターの再起動を求められるので[今すぐ再起動する]をクリックします(ホスト名の変更はコンピューターの再起動後に有効になります)。
※「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、[続行]をクリックします。

以上でホスト名の設定は完了です。

2.4.4.(b) macOSでの設定方法(DHCP不要の場合)

登録通知メールに従い、以下の手順で設定を行います。あらかじめ管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

IPアドレスおよびDNSサーバーの設定と検索ドメイン名の設定が必要です。

- (1) [設定]アプリ  を開きます。
- (2) [ネットワーク]タブをクリックしたあとで、使用するネットワークをクリックします。(ここではUSB-LANアダプタを利用した「USB 10/100/1000 LAN」サービスで説明します。)



- (3) 使用するネットワークサービスの[詳細...]をクリックします。



- (4) [TCP/IP]タブをクリックします。「IPv4の構成」を「手動」にします。「IPアドレス」欄に[通知メールの②]、「サブネットマスク」欄に[通知メールの③]、「ルーター」欄に[通知メールの④]を入力します。
※「IPv6の設定」は未編集で構いません。



- (5) [DNS]タブをクリックします。「DNSサーバ」欄に[通知メールの⑤]、「検索ドメイン」欄に[通知メールの⑥]を入力し[OK]をクリックします。



以上で設定は完了です。

2.5. GCS26マシン以外をWi-Fiで使用する場合

2.5.1. 学内Wi-Fiについて

GCS26環境のアカウントをお持ちであれば、以下の場所でWi-Fiを利用して個人の端末(PCやスマートフォンなど)をインターネットに接続させることができます。(GCS26マシンをWi-Fiで使用する場合は、「2.3. GCS26マシンを学内Wi-Fiに接続する場合」をご覧ください)。

【学内Wi-Fiアクセスポイント設置場所】

<目白キャンパス>

- | | | |
|---------------------|-------------|--------------|
| ・東1号館(1~10, 12~14F) | ・南2号館(2~4F) | ・西1号館 |
| ・東2号館(1, 2, 5~13F) | ・南3号館 | ・西2号館 |
| ・北1号館 | ・南4号館 | ・西5号館 |
| ・北2号館 | ・南5号館 | ・輔仁会館(1, 2F) |
| ・中央教育研究棟 | ・南6号館 | ・百周年記念会館 |
| ・南1号館 | ・南7号館 | ・富士見会館(2~4F) |

<戸山キャンパス>

- | | | |
|------|------|---------------|
| ・1号館 | ・4号館 | ・7号館(1, 3~5F) |
| ・2号館 | ・5号館 | ・8号館 |
| ・3号館 | ・6号館 | |

【利用方法に関する注意】

学部(学科)で契約しているオンラインジャーナルを見るには、申請が必要です。ICTサポートまでご相談ください。

学内Wi-Fi使用時、メールはWebメールをご利用ください。

学内Wi-Fiアクセスポイントの設置場所であっても、電波の届きにくい場所ではネットワークに接続できない場合があります。この場合は場所を変えて接続を試してください。

【学内Wi-Fiの種類】

学内Wi-Fiには[gu26x]があります。お使いになる場合はGCS26環境のアカウントが必要です。

「gu26x」は、接続する際に教職員番号とそのパスワードで認証します。

<参考 暗号化規格>

SSID:gu26x ----- WPA2 エンタープライズ

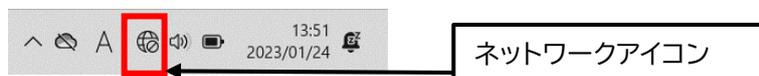
※ランダム MAC アドレス(ランダムなハードウェアアドレス)を“無効(オフ)”にしてください。特に MAC アドレス認証を行っている部局では接続できません。Android、iOS では標準で有効になっています。

The screenshot shows a network configuration screen. At the top, there is a checkbox for '自動的接続' (Automatic connection) which is checked. Below it, there is a toggle for '従量課金接続' (Pay-as-you-go connection) which is turned off. A blue link says 'このネットワーク上のデータ使用量を制御するためのデータ通信上限を設定する'. The 'ランダムなハードウェア アドレス' (Random hardware address) option is highlighted with a red box and set to 'オフ' (Off). Below this, there are settings for 'IP 割り当て' (IP assignment) set to '自動 (DHCP)' and 'DNS サーバの割り当て' (DNS server assignment) set to '自動 (DHCP)', each with a '編集' (Edit) button.

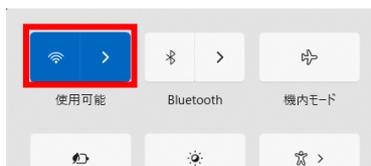
2.5.2. Wi-Fi接続方法(Windows 11編)

【gu26xの接続方法】

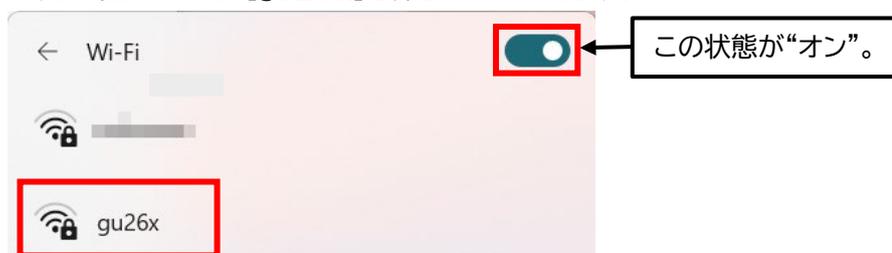
- (1) 画面右下の[ネットワーク]アイコンをクリックします。アイコンの形状は、「ネットワーク接続なし」や他の場合があります。



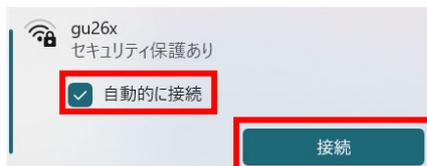
- (2) [Wi-Fi]アイコンをクリックします。



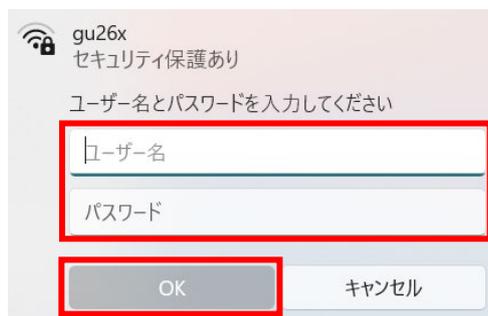
- (3) 「Wi-Fi」が”オン”になっていることを確認します。”オン”であれば、接続可能なWi-Fiアクセスポイントの一覧が表示されています。一覧の中から、[gu26x]を探してクリックします。



- (4) [自動的に接続]にチェックが入っていることを確認して、[接続]をクリックします。



- (5) 初回接続時は「サインイン」画面が表示されます。「ユーザー名」欄にGCS26環境のアカウント(教職員番号・学籍番号)と「パスワード」欄にそれに対応するパスワードを入力して、[OK]をクリックします。



- (6) Wi-Fiに接続できたら、ネットワークアイコンが扇形に変わります。うまくいかないときは何度か接続を試してみてください。



2.5.3. Wi-Fi接続方法(macOS編)

※macOSは、電波が弱いと設定(接続)ができないことがあります。上手くいかない時は、場所を変えて試みてください。

【gu26xの接続方法】

(1) [設定]アプリを起動します。[Wi-Fi]タブをクリックします。



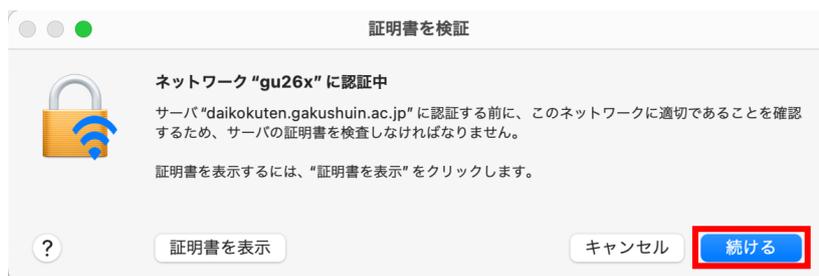
(2) 「Wi-Fi」を”オン”にすると、接続可能なアクセスポイントの一覧が表示されますので、[gu26x]を接続(クリック)します。



(3) 初回接続時は「アカウント名」と「パスワード」の入力が必要です。「アカウント名」欄にGCS26環境のアカウント(教職員番号・学籍番号)と「パスワード」欄にそれに対応するパスワードを入力して、[OK]をクリックします。



- (4) 「証明書を検証」画面が表示されたら[続ける]をクリックしてください。



- (5) 「eaptlstrust」画面が表示されたら、許可するアカウント名とパスワードを入力して[設定をアップデート]をクリックしてください。



- (6) 接続が完了すると“接続済み”の表記になります。また、画面上にアイコンが表示されます。次回からは、このアイコンでも操作できるようになります。



2.5.4. Wi-Fi接続方法(iPhone / iPad編)

【gu26x の接続方法】

- (1) [設定]アプリの[Wi-Fi]をタップします。「Wi-Fi」を“オン”にします。接続可能なWi-Fiアクセスポイントの一覧が表示されるので「gu26x」を探してタップします。認証画面に切り替わったら、GCS26環境のアカウント(教職員番号・学籍番号)とそれに対応するパスワードを入力し、右上の[チェック]をタップします。



- (2) 証明書の認証を求められた場合は[信頼]をタップします。

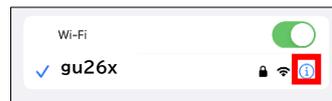


2. ネットワークを利用するには

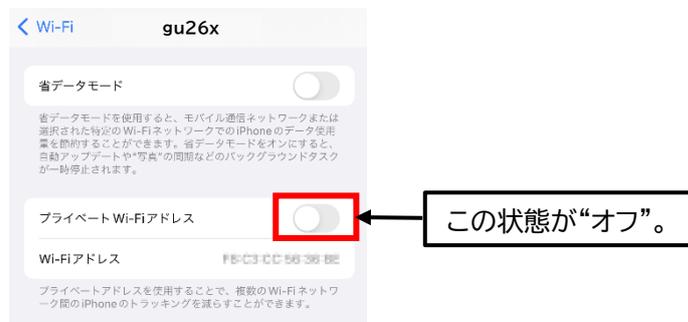
- (3) 接続できたら、「gu26x」の左に✓がつき、画面上部にWi-Fiアイコンが表示されることをご確認ください。うまくいかないときは何度か接続を試してみてください。



- (4) 詳細設定を行います。gu26x の右の情報アイコン をタップします。



- (5) [プライベート Wi-Fi アドレス]を”オフ”にします。



以上で設定完了です。

2.5.5. Wi-Fi接続方法(Android編)

Android端末は機種により設定方法が異なりますので、ここでは一例を示します。詳細はご利用の機種におけるWi-Fi接続方法をご確認ください。

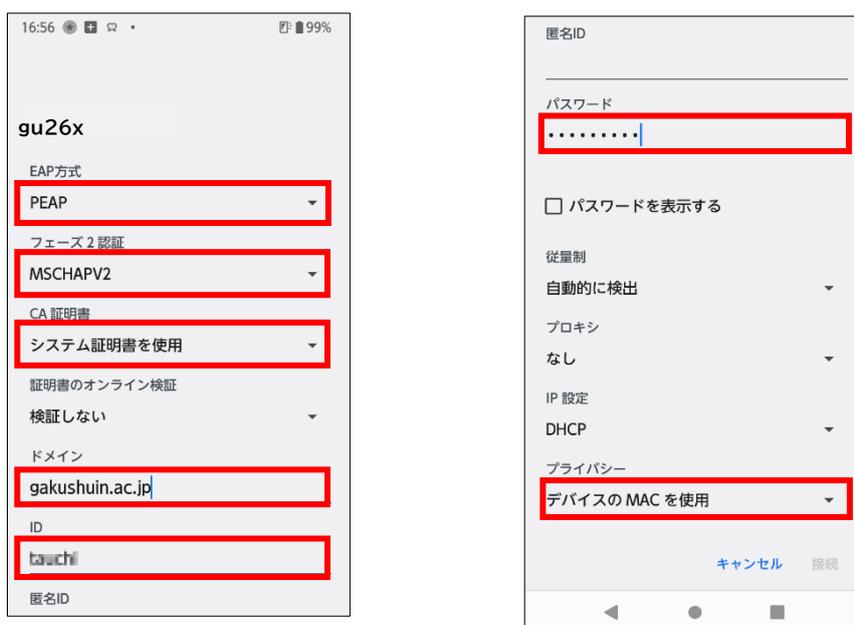
【gu26xの接続方法】

- (1) ホーム画面で[設定]アイコンをタップして「設定」画面を開きます。次に[ネットワークとインターネット]をタップし、開いた画面内にあるメニューから「Wi-Fi」を”オン”にします。接続可能なWi-Fi一覧が表示されますので[gu26x]をタップします。



- (2) 下記項目を設定します。(機種によって設定項目が異なります)

EAP方式	PEAP
フェーズ2認証	MSCHAPV2
CA証明書	システム証明書 もしくは、指定なし(検証しない)
ドメイン	gakushuin.ac.jp
ID	教職員番号
パスワード	上記教職員番号に対応するパスワード
プライバシー	デバイスのMACを使用(ランダムMACアドレスは利用しないを推奨します。MACアドレス認証を行っている部局は、接続できません。)



- (3) **[接続]**をタップします。接続できたら、画面上部にWi-Fiアイコンが表示されることをご確認ください。うまくいかないときは何度か接続を試してみてください。

2.6. プロキシについて

学内のコンピューターからインターネットに接続する際は、プロキシサーバーを経由して接続されます。プロキシサーバーを経由しないとインターネットに接続することはできません。このプロキシサーバーは以下の機能も有しており、ファイアウォールの役目も果たしております。

- ウイルスチェックや有害サイトのフィルタリングを行うことにより、セキュリティが向上する。
- 外部サイトへの接続を制限することにより、学内のネットワークを安全に運用できる。

※プロキシの設定は有線ネットワークのみ可能です。学内Wi-Fiではご利用になれません。

2.6.1. プロキシサーバーの設定

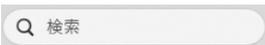
通常は、ネットワークに接続している状態で、“自動的に検出する”の設定になっていれば問題ありませんが、Skype等の通話アプリケーションの使用やセキュリティソフトの更新に際して、自動的に設定できないことがあります。その場合、プロキシサーバーを手動設定することで正常に通信できる場合もあります。

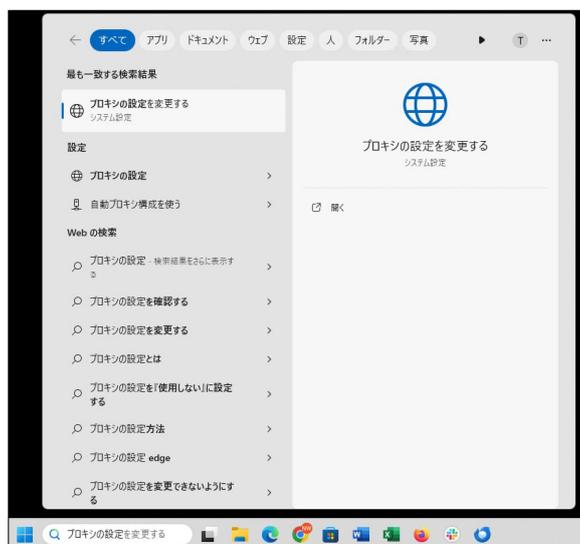
※有線ネットワークのみ設定可能です。

- アドレス: proxy-cc.gakushuin.ac.jp
- ポート: 81

プロキシサーバーの設定は、使用するアプリケーションによって異なります。ここでは、代表的なOSの設定方法を示します。

2.6.1.(a) Windows 11の場合

- (1) タスクバー(デスクトップ画面下)の「検索」欄  に「プロキシの設定」と入力し、プロキシの設定を開きます。



- (2) 「設定を自動的に検出する」を“オフ”にし、「プロキシサーバーを使う」の[編集]をクリックします。



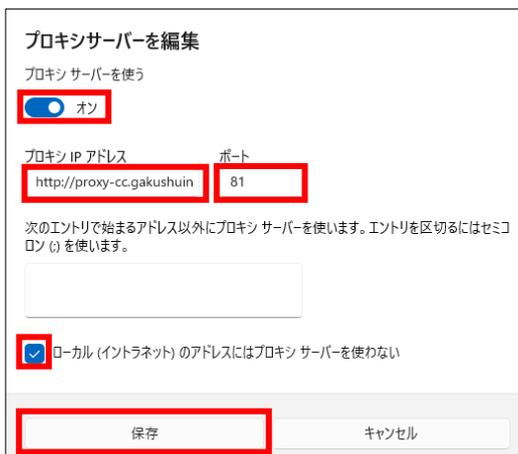
- (3) 下記の項目を設定し、[保存]をクリックします。

「プロキシサーバーを使う」 “オン”

「プロキシIPアドレス」 “proxy-cc.gakushuin.ac.jp”

「ポート」 “81”

「ローカル(イントラネット)のアドレスにはプロキシサーバーを使わない」 **チェックを入れる**



以上で設定完了です。

2.6.1.(b) macOSの場合

- (1) [設定]アプリ  を開きます。
- (2) [ネットワーク]タブをクリックしたあとで、使用するネットワークをクリックします。(ここではUSB-LANアダプタを利用した「USB 10/100/1000 LAN」サービスで説明します。)



- (3) 使用するネットワークサービスの[詳細...]をクリックします。



- (4) [プロキシ]タブを選択します。下記の設定をして、[OK]をクリックします。

「Webプロキシ(HTTP)」 “オン”
 「サーバ」欄 ”proxy-cc.gakushuin.ac.jp”
 「ポート」欄 “81”
 「保護されたWebプロキシ(HTTPS)」 “オン”
 「サーバ」欄 ”proxy-cc.gakushuin.ac.jp”
 「ポート」欄 “81”

macOSのバージョンによっては、「FTPプロキシ」の項目があります。ある場合は同様に入力します。



以上で設定完了です。

2.7. インターネットにつながらない場合

インターネットに接続できない場合は、例えば以下のような原因が考えられます。その原因及び対処法の一例を以下に挙げます。

- (1) 有線ネットワークで接続している場合
LANケーブルが抜けていないか、ご確認ください。
- (2) Wi-Fiで接続している場合
お使いの端末のWi-Fiのスイッチが“ON”（機内モードが“OFF”）になっているか、ご確認ください。
- (3) Proxyサーバの自動設定の不具合の場合
「2.6.1. プロキシサーバーの設定」を参考に設定し、ご確認ください。
- (4) お使いのPCが個人のPCの場合
学内(マルチメディア教室を除く場所)でPCをインターネットに接続するためには、「インターネット接続願」の提出および、それに対応した設定が必要です(詳細は「2.4. GCS26マシン以外のコンピューターを有線でネットワークに接続する場合」「2.5. GCS26マシン以外を学内Wi-Fiで使用する場合」をご覧ください)。
- (5) 学内Wi-Fiで特定のサイトにつながらない場合
プロキシを「自動検出」に設定するとつながる場合があります。また、通信プロトコルがhttp/3(Quic)専用のサイトは、つながらないこともあります。その時は有線LANをご利用ください。
このほか、一時的な不具合な場合は、PCを再起動することで解消される場合もあります。
上記の対処法を試してもつながらない場合は、ICTサポートにお問い合わせください。

2.7.1 ネットワークインジケータについて

Windows11 のタスク バーでネットワークの状態を確認できます。これは、マイクロソフトの特定のサイトからレスポンスを見たり、内容が一致しているかどうかでも表示が変わります。

アイコン	説明	備考
	ネットワーク接続なし	インターネットに接続できていません。 マイクロソフトの特定のサイトに接続できない。もしくはレスポンスが遅い場合もこの表示になります。
	有線で接続中	有線でネットワークに接続しています。インターネットにも接続できています。
	Wi-Fi で接続中	Wi-Fi でネットワークに接続しています。インターネットにも接続できています。